

観光経営マネジメント研修

(主催: 社団法人日本観光振興協会)

アンケート報告書

開催概要

本研修は今年度で3年目を迎え、これまでの成果と課題から、下記2つのポイントを改善した。

- 1.受講対象(初級者)の明確化(それに合わせた講義)
- 2.グループディスカッションの拡大

【日 時】

東京A:10月1日(土)・2日(日) TKP 東京駅日本橋ビジネスセンター
 大阪 :10月15日(土)・16日(日) 梅田センタービル
 山形 :10月29日(土)・30日(日) 山形県 JAビル
 東京B:11月5日(土)・6日(日) TKP 東京駅日本橋ビジネスセンター

【対 象】

入社5年目までの観光関連産業の実務者、就職を間近に控えた学生
 観光産業への就職を志向する求職者

【定 員】 各日程 : 50名

【参加料】 ￥1,000-(税込)

【申込方法】 事前登録制 (事前にホームページにて登録。または、参加申込書送付)

【プログラム】

| | 時 間 | 科 目 | 講 師 |
|-----|-------------|---|-----------------------------|
| 初 日 | 9:00 | オリエンテーション | |
| | 9:15~10:45 | 観光経営 ホスピタリティマネジメント (観光産業における経営学基礎) | 立命館大学 経営学部 副学部長 教授 石崎 祥之 |
| | 10:45~12:15 | マーケティング マーケティング1 | 九州産業大学 商学部 教授 乾 弘幸 |
| | 12:15~13:00 | 昼 食 | |
| | 13:00~14:30 | マーケティング2 (グループワーク中心) | 九州産業大学 商学部 教授 乾 弘幸 |
| | 14:30~16:00 | 組織管理 人材管理・組織論1 | 大阪学院大学 経営学部 教授 テイラー 雅子 |
| | 16:10~17:40 | 人材管理・組織論2 (グループワーク中心) | 大阪学院大学 経営学部 教授 テイラー 雅子 |
| 2日目 | 9:00~10:30 | 会計概論 財務会計概論1 (会計基礎、キャッシュフローなど) | 日本能率協会 専任講師 宮野尾 幸潤 |
| | 10:30~12:00 | 財務会計概論2 (会計基礎、キャッシュフローなど) | 日本能率協会 専任講師 宮野尾 幸潤 |
| | 12:00~12:45 | 昼 食 | |
| | 12:45~15:15 | 管理会計USALIなど 会計管理 | 専修大学 経営学部 教授 青木 章通 |
| | 15:15~17:45 | レベニューマネジメント 収益管理 | 専修大学 経営学部 教授 青木 章通 |

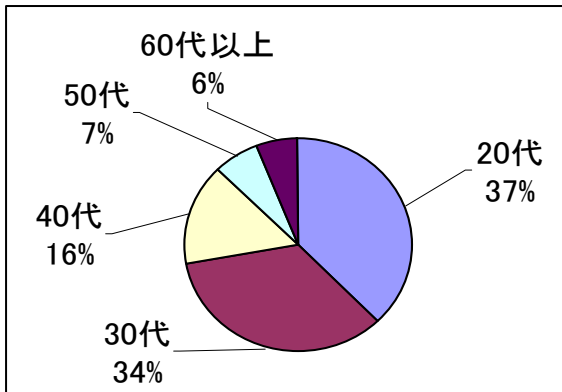
参加者について

【参加者数】

| | 東京A | 大阪 | 山形 | 東京B | 全体合計 |
|------|-----|----|----|-----|------|
| 申込数 | 37 | 35 | 45 | 54 | 171 |
| 参加者数 | 28 | 29 | 39 | 39 | 135 |

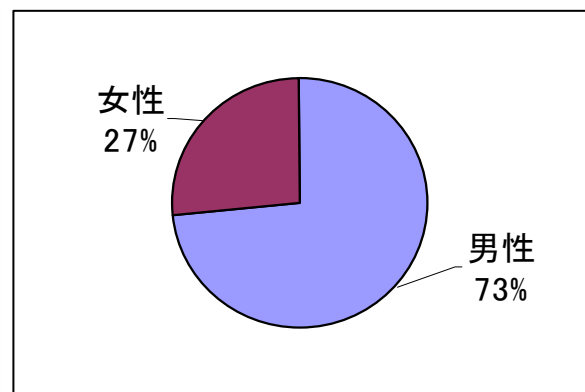
【参加者属性】

1) 年齢(n=135)

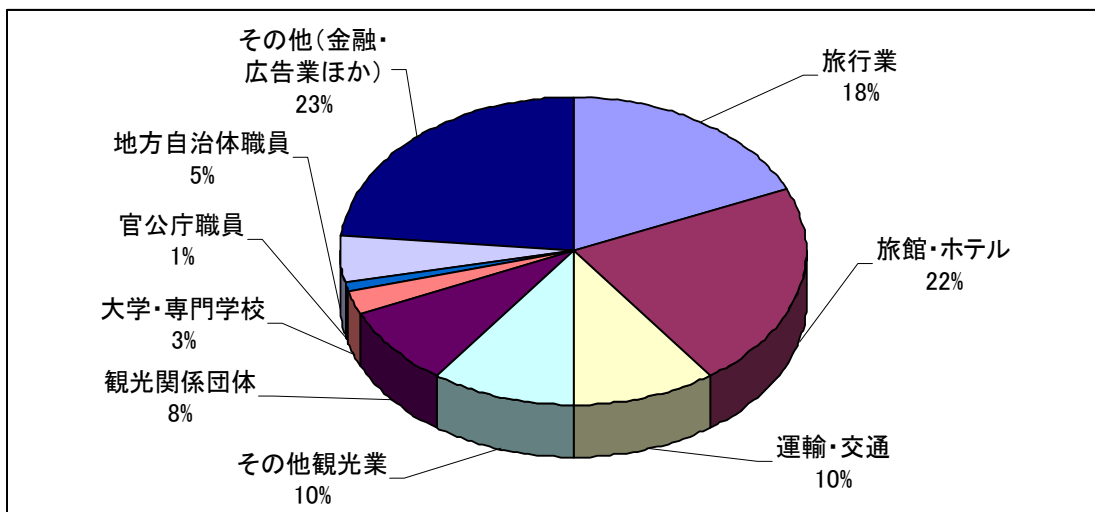


※昨年度は 20代が 7%、30代が 28%であった

2) 性別(n=135)

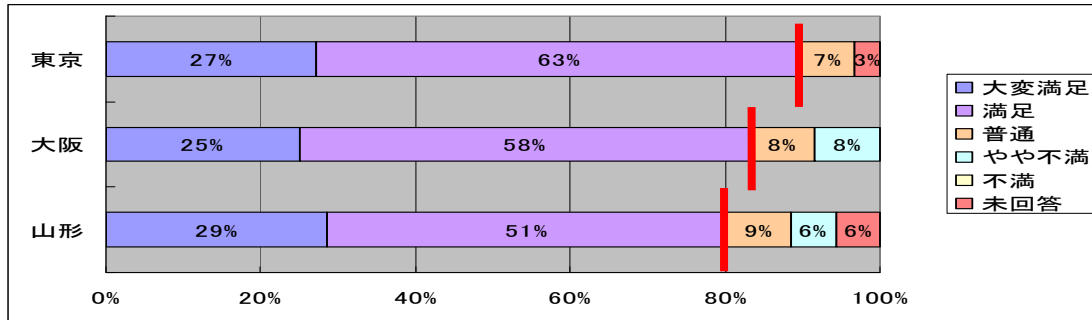


3) 職種(n=120)



セミナーの評価について

1) 全体満足度



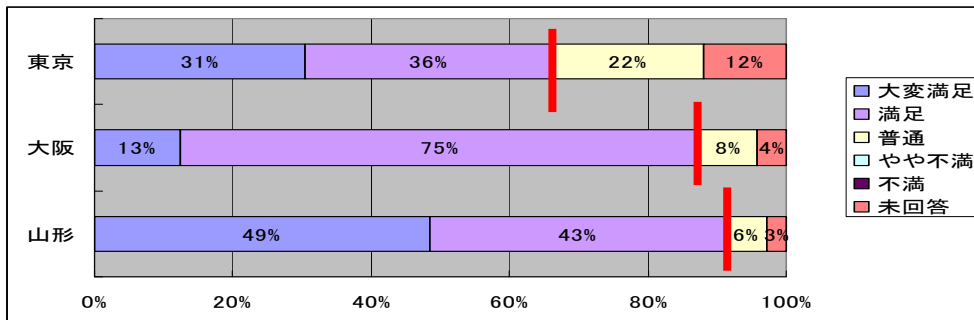
【主なご意見】

- ・カリキュラムが洗練されており、時間が短く感じた。どの先生も、伝えたいポイントが明確だった
- ・マネジメントにおける全体的な基礎を再確認することができた。また、それらに観光の特徴を組み入れたプログラムとなっており、本で身につけた自分なりの知識をブラッシュアップすることができた
- ・具体的事例がふんだんに織り込まれており、現在の仕事に有効な内容だった
- ・会社には、このような研修がなく、よい機会であった
- ・今まで同様の講義を受講したことがあるが、より体系的に理解することができたと思う

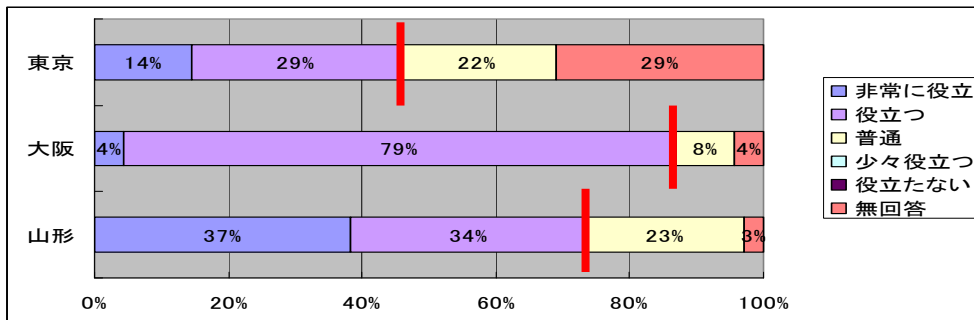
2) 講義別満足度・有益度

「ホスピタリティマネジメント」

満足度



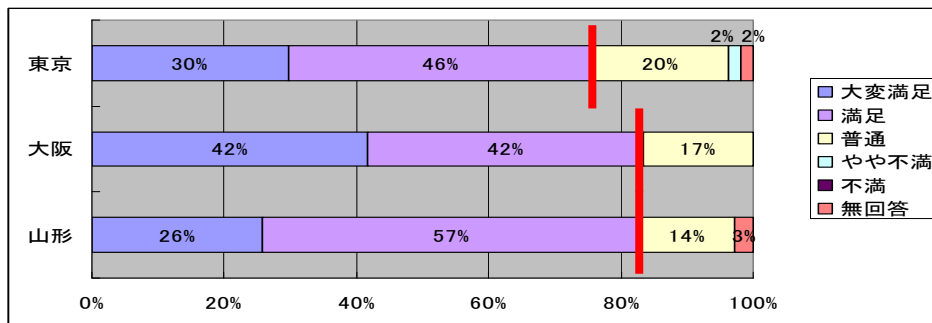
有益度



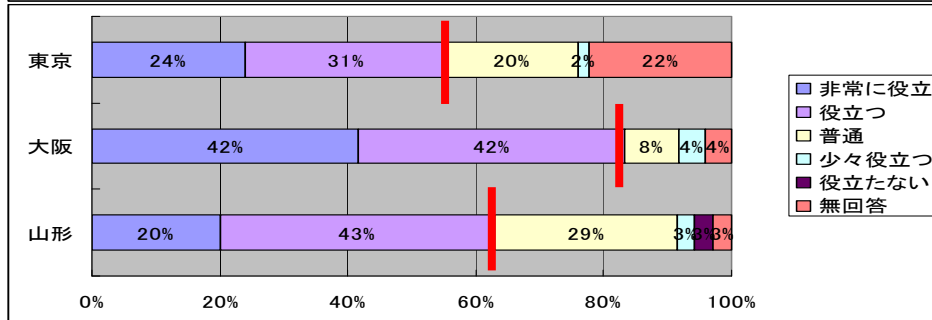
- (東京) ・総論的な導入講義で、全体を理解しやすい内容だった
- ・観光についてどう取り組むかを理解でき、有意義であった
- (大阪) ・身近な部分でありながらあまり理解していなかった
- ・観光業における、経営学、マーケティングの重要性を理解できた
- (山形) ・観光の視点からマネジメントの役割・立場について再認識でき、新たな発見も多く大変有意義であった
- ・意外と知らないことが多く、基礎の重要性を改めて感じた

「マーケティング」

満足度



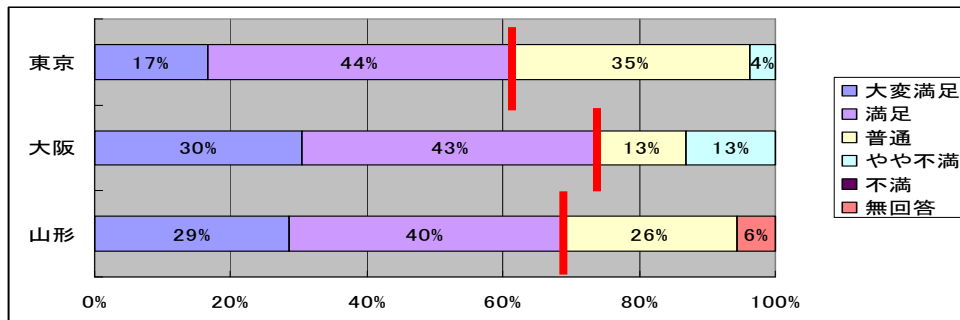
有益度



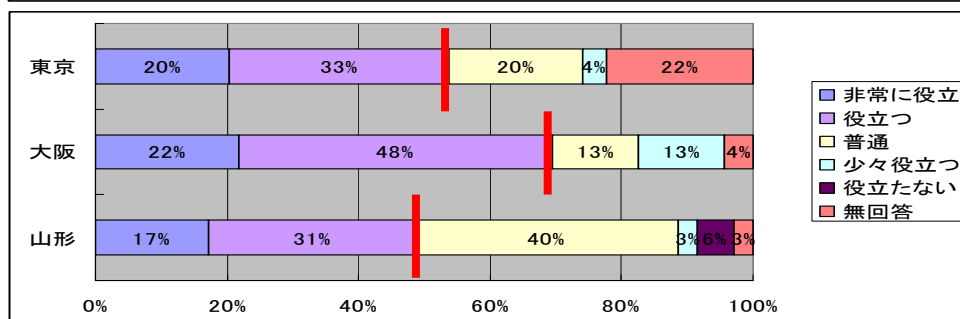
- (東京) ・マーケティングの基礎を再確認でき、あやふやだった概念をしっかりと具体的に学べた
・観光事業におけるこの分野はまだ弱いと感じた
- (大阪) ・マーケティングは分かっていたつもりでしたが、改めて理解を深めることができた
・グループワークでは他人の視点や感性に大いに刺激を受けた
- (山形) ・マーケティングの基礎を学び、それをグループディスカッションで実践的に理解でき大変良かった
・現実をどうやって理想に近付けるかもっと知りたかった

「人材管理・組織論」

満足度



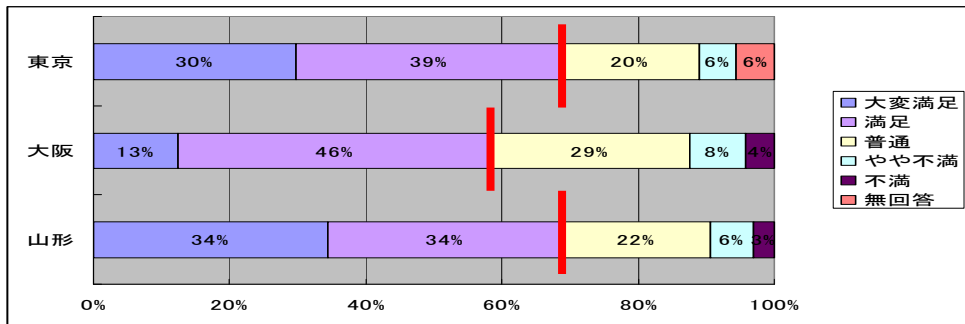
有益度



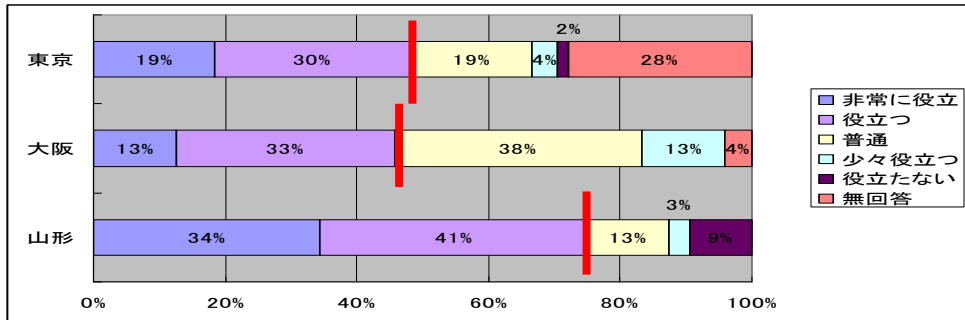
- (東京) ・経営戦略にマッチした人材戦略をしっかりと立てるとい根本的なことを学べて有意義だった
・もっと前にこの講義を聞いていればもっと良いリーダーになれた、と思えるほど実践的な内容だった
・ケーススタディも、グループでも意見が分かるような、よく考えさせられる良い教材だった
- (大阪) ・人材管理手法・リーダー論から、自身の業務スキルに不足している部分が確認できた
・観光ホスピタリティにおける人事の現状やそれにどう取り組むべきかを学ぶことができた
- (山形) ・今まで体系的に学習した事がなかったため非常に参考になった
・管理職に求められる考え方を得ることができた。一方で実践への適用の難しさも感じた
・上司にも聞いてもらいたい内容だった

「財務会計概論」

満足度



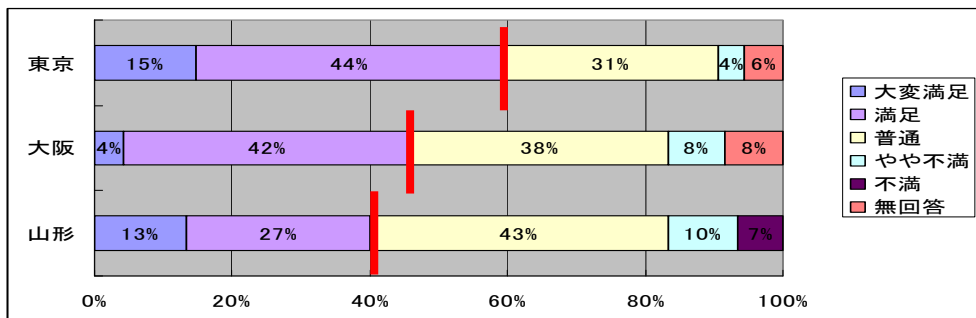
有益度



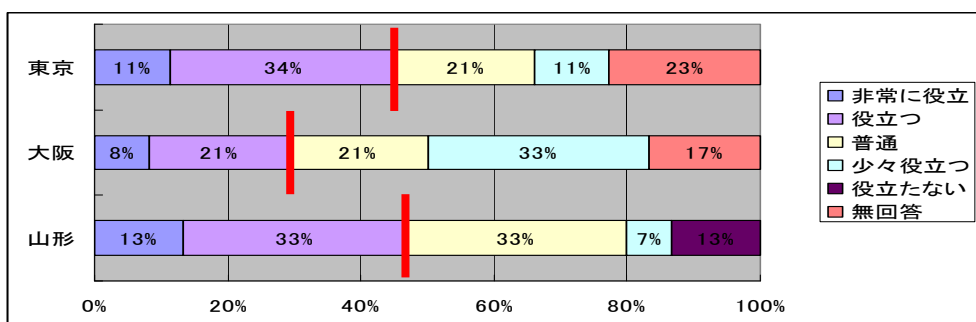
- (東京) ・複雑だと思っていた会社の財務状況の見方などについて、分かりやすく教えてもらえて
・自分にとって最も苦手分野であったが、今回の講義は非常に分かりやすかった
- (大阪) ・初めて会計関連の話を聞いたが、貸借対照表・損益計算書の仕組みが良く分かった
・難しく感じる内容だったが、損益計算書での分析などは勉強になった
- (山形) ・貸借対照表や損益計算書の見方を初めて知ることができました。
・観光業にみられる財務の特徴・業界の平均値や他業界との違いや着目すべき点も知りたかった
・財務・会計用語が多く、なかなか理解できなかった

「会計管理」(USALI など)

満足度



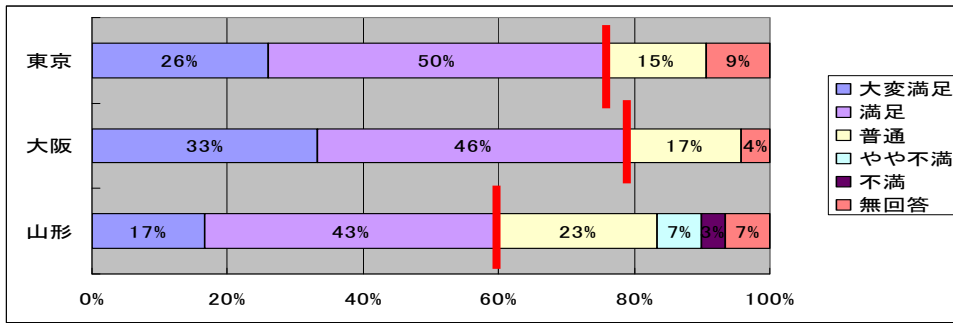
有益度



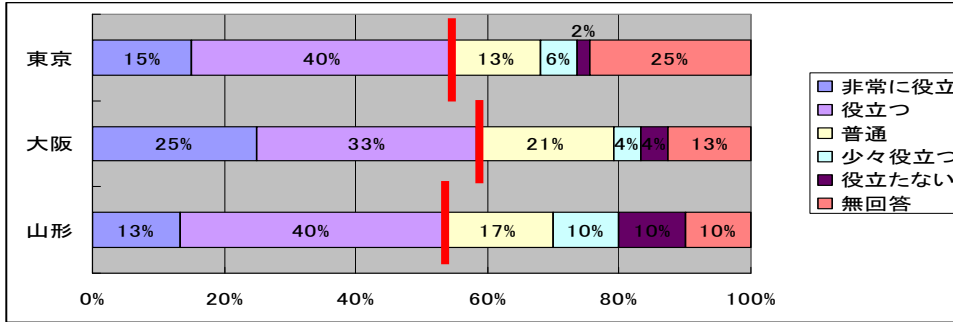
- (東京) ・組織・部門の評価方法と比較の方法の基礎が学べて良かった
・具体的なホテルの実績数値での演習が実践的で分かりやすかった
- (大阪) ・運営態によって、同じホテルであってもBS、PLが違う点を分かりやすく、非常に面白かった
・米国ホテル会計基準 (USALI) についての概念が学べた
- (山形) ・ビジネスをする上で決して外せないと思ったが、難しい内容であった
・内容が難解であり、もっともっと分かりやすくして欲しかった

「収益管理」(レベニューマネジメント)

満足度



有益度

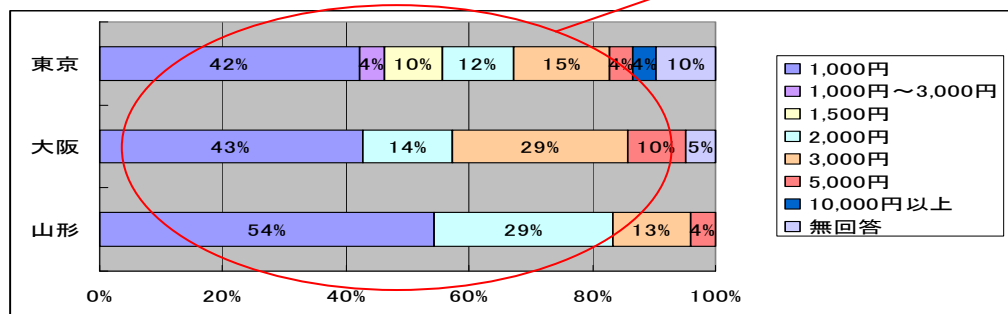


- (東京) ・初めて聞く内容であったが、ゲームを使った講義で、楽しみながらレベニューマネジメントの有効性を理解でき、価格設定について深く考えるきっかけとなった
- ・レベニューマネジメントという概念が刺激的であり、実務でやってみたいと思えることが見つかった
- (大阪) ・レベニューマネジメントは今まで知らなかったが、観光では欠かせない知識であると感じた
- ・収益の最大化は非常に難しく業務上、常に悩みの種になっているが、参考になる講義だった
- (山形) ・レベニューマネジメントは初めて聞く用語であったが、興味を持てた
- ・価格設定の際、過去データから予測を立てて戦略を決定するのは新たな視点であった

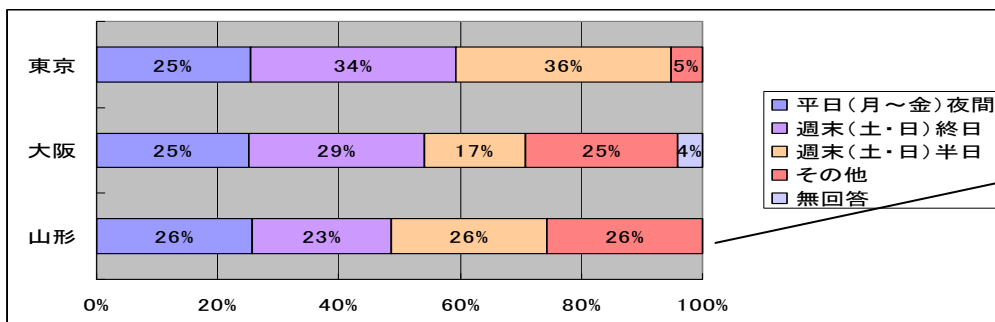
今後の参加意向について

1) 今後の参加意向・有料化の評価・相場感

約 9 割が「参加したい」と回答し、うち 8 割が「有料でも参加したい」(相場は 1000 円～3000 円)と回答



2) 研修の開催時間帯



山形では、オフシーズンの平日昼間の開催希望が目立った